

日本骨盤臓器脱手術学会 会則

(名 称)

第1条 本会は、日本骨盤臓器脱手術学会 (JPOPS: Japanese Society of POP Surgery) と称する

(事務局)

第2条 本会は、主たる事務局を(〒569-0081 大阪府高槻市宮野町 2-17 医療法人東和会 第一東和会病院ウロギネコロジーセンター内 [TEL:072-671-1008](tel:072-671-1008) (代表)) に置く。

(目 的)

第3条 本会は女性骨盤底疾患における骨盤臓器脱に関する診療・研究及びその発展向上を図ることを目的とする。具体的には以下の次のとおりとする。

- (1) 骨盤臓器脱の治療法として安全かつ有効、標準的な手術法の検討
- (2) 上記(1)で検討した術式の普及

(事 業)

第4条 本会は、前項の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 学会の開催
- (2) 講演会の開催
- (3) 安全性、有効性の観点から、骨盤臓器脱治療実施医の参考となる手技に関する術式指導書の発表・発行
- (4) 国内関係学会との交流並びに国際交流
- (5) その他本会発展のために必要な事業

(会 員)

第5条

1. 本会は、本会の主旨に賛同する医師および研究者ならびにその他の者をもって構成する。
2. 本会に入会を希望する者は申し込み用紙に必要事項を記入し、入会金 5,000 円と共に研究会事務局に届け出るものとする。以上の手続きを行い、役員会の承認を得た者を会員とする。

(役員)

第6条 本会に次の役員をおく。

理事長	1名
副理事長	3名
理事	若干名
監事	2名

(運営)

第7条 役員は役員会において会員の内から選任し、総会において承認する。

2. 理事長はこの会を代表し会務を統括する。
3. 副理事長は代表を補佐し、理事長が職務に就けない場合その職務を代行する。
4. 理事はこの会の運営に尽力し、庶務・会計を行う。
5. 監事は会計を監査する。
6. 役員の議事は出席者の過半数をもって決定する。
7. 総会は年一回開催する。
8. 総会は最高の意志決定機関とする。

(役員の任期)

第8条 役員の任期は1年とし、再任を妨げない。但し、欠員補充による役員の任期は前任者の残任期間とする。

(会計・会費)

第9条 本会の会計は、会費とその他をもってあてる。予算および決算は役員会の議を経て総会の承認を受ける。

2. 年会費は年8,000円とする。
3. 年会費の変更は役員会の議決を経て、総会で承認を受ける。
4. なお、特別な理由なく連続して2年間会費を納入しないものは、退会したものとみなす。

(会計監事)

第10条 本会の収支決算は毎会計年度終了後に作成し、会計監事の監査を経て総会に報告しなければならない。

(会則の改正)

第11条 本会の会則を変更するときは、役員会で決定し、総会で出席者の過半数の承認を得なければならない。

附 則 (施行細則)

- (1) 本会の会計年度は毎年1月1日から12月31日までとする。
- (2) 本会の会則は、平成29年3月11日より施行する。

役員名簿

理事長	第一東和会病院 ウロギネコロジーセンター 竹山政美
副理事長	名古屋第一赤十字病院 女性泌尿器科 加藤 久美子 大阪市立大学大学院 女性生涯医学 古山将康 四谷メディカルキューブ 泌尿器科 嘉村康邦
理事	明石市立市民病院 産婦人科 草西 洋 亀田メディカルセンター ウロギネコロジーセンター 清水 幸子 日本大学医学部附属板橋病院 泌尿器科 高橋 悟 亀田メディカルセンター ウロギネコロジーセンター 野村昌良 原三信病院 泌尿器科 武井実根雄 金沢大学附属病院 泌尿器科 北川育秀 日本医科大学付属病院 産婦人科 明楽重夫 カレスサッポロ時計台記念病院 女性総合診療センター 藤井美穂 大阪急性期・総合医療センター 産婦人科 竹村昌彦 埼玉医科大学病院 産婦人科 岡垣竜吾 昭和大学横浜北部病院 産婦人科 長塚正晃 金沢大学付属病院 泌尿器科 成本一隆 防衛医科大学校病院 産婦人科 古谷健一 名鉄病院 泌尿器科 成島雅博 東京女子医科大学東医療センター 骨盤機能再建診療部 巴ひかる 日本医科大学付属病院 産婦人科 市川雅男 富山県立中央病院 産婦人科 谷村 悟 亀田総合病院 泌尿器科 安倍弘和 産業医科大学若松病院 産婦人科 吉村和晃 市立砺波総合病院 泌尿器科 江川雅之 岐阜赤十字病院 泌尿器科 三輪好生 第一東和会病院 ウロギネコロジーセンター 加藤稚佳子 公立那賀病院 産婦人科 西 文則 亀田メディカルセンター 泌尿器科 黄 鼎文 琉球大学大学院医学研究科 宮里実

大阪警察病院 産婦人科 西尾幸浩
昭和大学 産婦人科 石川哲也

監 事

亀田メディカルセンター ウロギネコロジーセンター 清水 幸子
金沢大学附属病院 泌尿器科 北川育秀

顧問

埼玉医科大学病院産婦人科 永田一郎
金沢大学附属病院泌尿器科 並木幹夫
大阪市立大学附属病院産婦人科 石河 修